

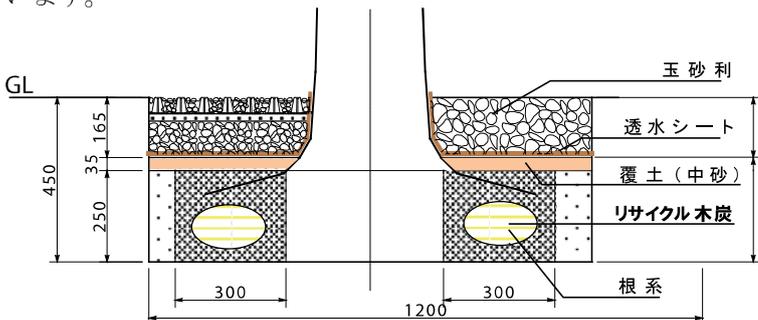


## 神門通りの松を保全する

### 見えないところできめ細かな配慮

神門通り道づくりワークショップでの意見交換をはじめとして、これまで市民のみならずから神門通りの松並木の重要性について、多くのご意見をいただけてきましたが、平成22年より沿道の松の保全のための様々な調査を行ってきています。

平成23年11月からは、樹勢回復のための工事を行い、土壤改良部にはリサイクル木炭も活用しています。そしてこのたびの石畳舗装工事にあわせて、松の根元には玉砂利を配し、その外側には透水性のグレーチングとすることで、雨水が浸透しやすいよう配慮をしています。



グレーチング  
玉砂利部

土壤改良部



▲ 木炭改良（炭八）利用による樹勢回復工法（断面図）

### \*\*\* これまでの取組 \*\*\*

平成22年12月

#### 松の木の試掘調査

- 松2本の根回りについて状態を調査しました。

平成23年1月

#### 松の木の全数調査

- 神門通りにある松すべてについて、樹勢状況や病虫害の状況など健康診断を実施しました。（次ページに詳細）

平成23年4月  
～7月

#### 樹木活性肥料の散布

- 夏季は松の活動期のため根周辺を掘削する工事は行わず、樹木活性肥料（バイオビリオン）を散布しました。
- 掘削工事前に、養分吸収に重要となる根（菌糸）の成長を促しました。

平成23年11月  
～平成24年3月

#### 樹勢回復工事

- 松の休眠期である冬季に実施しました。
- 松周辺を掘削し、炭（リサイクル木炭）を敷き詰め、肥料を散布しました。
- 木炭上に中砂を敷き、透水シートをかぶせました。
- 松の周囲はグレーチングとし、透水面積を以前よりも広くとりました。



# 出雲大社参道街路植栽クロマツ樹勢診断調査の概要

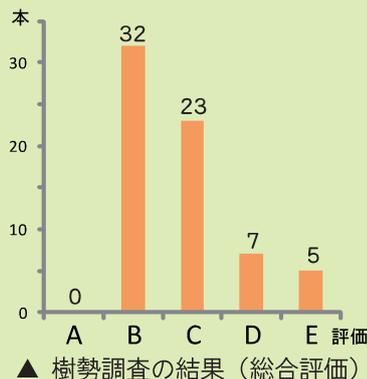
平成22年1月に神門通り沿いの松の樹勢診断調査を実施しました。調査の対象となった松は67本、最も樹高の低い松が5.3m、高い松は10.5m、平均では7.8mでした。

病虫害の状況では、特になしが24本と、全体の36%という結果でした。病虫害の種類としては褐斑葉枯病（かっぱんはがれびょう）が最も多く26本、次いで葉ふるい病が15本（褐斑葉枯病をあわせもっている松は6本）でした。



それ以外には、芯くい虫、多芽病、すす病、葉ダニ被害が若干数見られました。

樹勢の総合評価を、良いものからAとしてBCDEまで5段階で、個別の松を評価したところ、Aは0であったものの、次の評価となるBが32本と最も多く、Cの23本と合わせると全体の82%を占めました。最も評価の低いEは5本という結果でした。



▲ 樹勢調査の結果（総合評価）



## 神門通りPR館・ナビゲーター 日々雑感



- 東京/60代ご夫婦…出雲にて12泊13日(すごい!!)して、色々見て回るとのこと。レイルウェイズを観て良かったので、電車にも乗ってみておっしゃっていました。東京では神話博の特集をTVで特集しているそうで、「一畑口のスイッチバックは昔一畑葉師の近くまで電車が走っていたけれども、戦時中の供出でなくなったそうだよ」と教えていただきました。
- 神門通り沿道の商店主…先日PR館が臨時休業だった時のことをお話し下さいました。「PR館が休みだとさびしいわ〜」「お客様には分からないことがあったら、PR館に行って聞いてねと案内しているから、無いと困るわあ」と言って下さり嬉しかったですよ。



「三味線弾き」の男性が来館されました♪

facebook ご縁を結ぶ出雲國のまちあるき「フェイスブック」

twitter 神門通りPR館「ツイッター」

Ameba 神門通りPR館「ブログ」

神話博しまね期間中  
開館時間を延長します!

開館日: ~平成25年3月31日

※期間中、都合によりPR館をお休みする日もあります

開館時間: 平日9時~17時 / 土・日・祝日9時~18時

平成24年度								平成25年5月 勢溜り出雲大社前駅付近まで完成
5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	~	
石畳舗装 (既設電柱周り等を除く)								・照明灯設置 ・坂道乗入部及び照明灯回り石畳舗装
電線工事: 入線			電線工事: 各戸引込・切替			電線工事: 架空電線撤去・抜柱		
			★ポケットパーク完成予定		★観光交流センター完成予定			
			神話博しまね (7/21~11/11)					

## 出雲県土都市整備グループからのメッセージ

7月21日から「神話博しまね」が開催され、暑い日が続いているにもかかわらず連日大賑わいと聞いております。その影響からか「神門通り」につきましても観光客などの町歩きをされている方が増えてきており、また、路上事故についても発生しておらず嬉しい限りです。

神門通り線が暫定完成してから1ヶ月が過ぎ、町歩きをされている方々からもいろいろな意見がPR館のナビゲーターに届いております。神門通り線の道路工事に携わったものとして、車道空間と歩行空間を共有させた道路を、車を運転される方、町歩きをされる方がどのように通行されるのか、また、石畳にした道路のイメージ等どのように思い、考えておられるのでしょうか。どんなことでもよろしいので、気がついた点がありましたら出雲県土整備事務所都市整備グループもしくは神門通り線PR館へご連絡ください。なお、暫定完成した区間につきましては、引き続き速度制限30kmを遵守していただき、歩行者への配慮をお願いします。

